

令和4年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験

出 願 要 領

広島県教育委員会
広島市教育委員会

令和4年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の出願は、原則として、「A 電子申請（インターネット）による出願」の方法で行ってください。

ただし、次の場合は、「B 持参又は郵送による出願」の方法で出願してください。

◆パソコン、インターネット環境が整っていない場合。

◆「A 電子申請（インターネット）による出願」では、入力欄が不足する場合。

次のいずれかに該当する場合に入力欄が不足します。

- ・ 職歴A（平成24年3月31日以前の民間企業等の職歴）が5個以上。
- ・ 職歴B（平成24年3月31日以前の広島県・広島市の正規職員歴）が3校以上。
- ・ 職歴C（平成24年4月1日以降の職歴）が13個以上。
- ・ 最終学歴（高校卒業を含む）が5校以上。
- ・ 教育職員免許状が6種類以上。

※入力欄が不足するかどうかは、広島県教育委員会HP及び広島市教育委員会HPにある「入力内容事前作成シート」を活用すると確認できます。なお、「入力内容事前作成シート」は、電子申請する際にも活用することをお勧めします。

なお、臨時的任用職員や会計年度任用職員等として、学校に勤務している場合、学校で割り当てられている個人のメールアドレスを使用することはできません。また、学校のパソコンから申請等することはできません。

目 次

A 電子申請（インターネット）による出願

第1章 広島県電子申請システムによる申込の手順	…	1
1 電子申請の大まかな流れ	…	1
2 利用者情報登録	…	1
3 受験申込の作成・送信	…	1
4 受験票の取得・作成	…	2
第2章 広島県電子申請システムによる受験申込内容詳細	…	2
1 事前準備	…	2
2 入力大項目	…	2
3 各項目詳細	…	3
A 志願内容	…	3
B 志願者情報	…	4
C 職歴A（民間企業等）	…	6
D 職歴B（本務者歴）	…	7
E 職歴C	…	7
F 職歴コード等	…	8
G 宣誓・申込	…	9
H 自己アピール・教職実績報告	…	9

B 持参又は郵送による出願

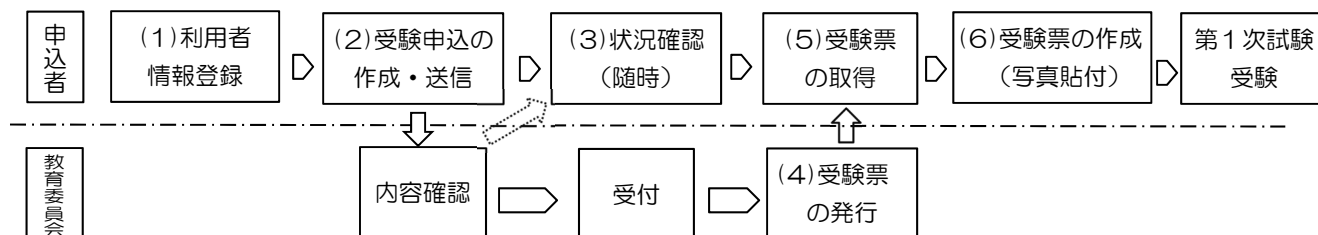
第3章 受験願記入方法	…	10
第4章 整理カード記入方法	…	12
学校名コード表	…	16

第1章 広島県電子申請システムによる申込の手順

1 電子申請の大まかな流れ

- (1) 広島県電子申請システムに利用者情報登録をしてください。
(※既に広島県電子申請システムに利用者情報登録が済んでいる場合は、新規の登録は不要です。)
- (2) 利用者情報登録終了後、広島県電子申請システムで、申込内容等を入力し、申請してください。
- (3) 申込内容等について、必要に応じて教育委員会から問い合わせをすることがあります。
- (4) 実施要項に示す期日に広島県電子申請システムに受験票をアップロードします。なお、アップロードが完了したことを利用者登録したメールアドレスにお知らせします。
- (5) 広島県電子申請システムから、受験票をダウンロードしてください。
- (6) (5) でダウンロードした受験票を印刷して写真を貼付し、受験票を作成してください。

《大まかな流れ》



2 利用者情報登録

(※既に広島県電子申請システムに利用者情報登録が済んでいる場合は、新規の登録は不要です。3 受験申込の作成・送信を行ってください。)

- ① 広島県電子申請システム (https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay.action) にアクセスし、画面右上にある「利用者登録」を選択します。
- ② 「利用者登録説明」画面で、利用規約を確認し、「同意する」をクリックすると、「メールアドレス入力 (利用者登録)」画面に進みます。
- ③ 「メールアドレス入力 (利用者登録)」画面で、「利用者区分」の「個人」を選択し、「利用者ID (メールアドレス)」及び「利用者ID (確認用)」にそれぞれメールアドレスを入力 (2回入力が必要です) して、「登録する」をクリックします。その後、「一覧へ戻る」をクリックします。
※ ここで登録したメールアドレスが、そのまま利用者IDになります。
※ 登録したメールアドレスへ返信するので、メールを受け取れるよう自己責任において迷惑メール等の設定を適切に行ってください。
- ④ すぐに、広島県電子申請システムから③で登録したメールアドレスにメールが届きます。受信したメール内に記載されているURLをクリックして利用者管理「利用者登録」画面にアクセスします。

③において、登録したにも関わらずメールが届かない場合は、メールが受け取れない設定になっているか、迷惑メール等のフォルダに格納されています。自己責任においてメールの設定を適切に行ってください。

- ⑤ 利用者管理「利用者登録」画面で、利用者情報を入力し、「確認へ進む」をクリックします。
※ 氏名等の入力項目には、環境に依存しない文字 (JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字) で入力してください。外字や環境依存文字は使わないでください (使用できない文字例: 鷗, 高, 崎, 葉 など)。
※ パスワードは 6~20 文字 (1 種類以上の半角英数小文字) を指定してください。
- ⑥ 「利用者登録確認」画面で、内容を確認し、「登録する」をクリックします。
- ⑦ 「利用者登録完了」画面が出れば、利用者情報の登録は終了です。画面を閉じます。
※ 利用者ID、パスワードは、受験申込等の際に必要となりますので、忘れないように控えておいてください。
※ 利用者ID、パスワードの紛失等によって生じた不正使用による損害については、当方では責任を負えませんので、あらかじめご了承くださいとともに、利用者ID、パスワードの管理等には十分注意してください。

3 受験申込の作成・送信

- ① 広島県電子申請システム (https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay.action) にアクセスします。
- ② 「手続き申込」を選択し、「手続き一覧」の検索メニューの「手続き名」に、「教員採用候補者選考試験」と入力して「検索」をクリック、表示された「令和4年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験」を選択し「手続き申込」画面に進みます。
- ③ 「手続き申込」画面で、利用者IDとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。
- ④ 「手続き説明」画面で、手続き説明と利用規約を確認し、「同意する」をクリックすると、「申込」画面に進みます。

- ⑤ 「申込」画面で、※印の必須項目及び必要な項目を全て入力し、「確認へ進む」をクリックします。
 ※ 入力内容は、本冊子第2章を熟読の上、入力してください。
 ※ 「確認へ進む」をクリックした後、「申込確認」の画面に移行する際に、数十秒程度時間がかかる場合があります。「確認へ進む」を何回もクリックせずに画面が移行するまで待ってください。
- ⑥ 「申込確認」画面で入力内容を確認し、間違いがなければ「申込む」をクリックすると、「申込完了」画面に整理番号とパスワードが表示されますので、「一覧へ戻る」をクリックし、「ログアウト」を選択し、受験申込手続きを終了します（整理番号とパスワードが、登録したメールアドレスに届きます。）。
- ⑥において、「申込む」をクリックしたにも関わらず、整理番号とパスワードを示したメールが届かない場合は、適切に申込が完了していません。自己責任において適切に申し込んでください。なお、整理番号とパスワードを示したメールは、出願したことの証明となりますので、保存しておいてください。**
- ※ 登録メールアドレスに送信された整理番号とパスワードは、受験票を取得する際に必要となります。
 ※ 申込みは、一人一回です。複数回申込みをしないでください。また、電子申請による出願と持参又は郵送による出願を併用しないでください。
 ※ 申請した手続の処理状況は、広島県電子申請システムにある「申込内容照会」から確認できます。

4 受験票の取得・作成

- ① 実施要項に示す期日に、受験票を広島県電子申請システムにアップロードした旨のメールを送信します。
 ※受験者によって、メールを送信する日は異なります。
- ② 広島県電子申請システム (https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_initDisplay.action) にアクセスし、左上の「申込内容照会」を選択して、申込（3⑥）時に送られてきた整理番号とパスワードを入力し「照会」をクリックし、次の画面に進んだ後「詳細」をクリックします。
- ③ 「申込詳細」画面で、上から五つ目の「返信添付ファイル1」にある添付ファイルを開き、受験票を表示します（ファイルは、一度パソコンに保存してから開いてください。）。
- ④ 受験票の内容を確認し、A4用紙（白紙）に印刷して写真を貼り、受験票を作成します。
- ⑤ 試験当日、受験票を試験会場に持参してください。なお、試験当日は、受験票に貼った写真と同じ写真（裏面に受験番号と氏名を記載）を一枚持参することとし、その他の持参物は実施要項で必ず確認してください。

第2章 広島県電子申請システムによる受験申込内容詳細

1 事前準備

実際に広島県電子申請システムに入力する前に、以下のことに留意してください。

- ・入力項目の全てをこの冊子で確認してください。
- ・入力項目のうち、リストから選択する項目以外に直接入力する項目があります。これらの直接入力する項目については、広島県教育委員会HP及び広島市教育委員会HPにある「入力内容事前作成シート」を事前に作成し、入力の際、複製・貼り付けができるように準備しておくことをお勧めします。
- ・氏名や住所等、文字等を入力する際は、環境に依存しない文字（JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字）で入力してください。なお、ローマ数字（I, II, …）も環境に依存する文字であるため使用できません。マンション名等に含まれる場合は、算用数字（1, 2, …）に置き換えてください。
 （使用できない文字例：鷗, 高, 崎, 栞 など。）
- ・広島県電子申請システムの入力時間は 60 分間です。60 分間を超えると破棄され、再度入力が必要となります。

2 入力大項目

入力する項目は、大まかに次のA～Hの項目となります。

A 志願内容	選考区分等、志願内容に関する項目
B 志願者情報	氏名等、志願者の情報に関する項目
C 職歴A（民間企業等）	平成24年3月31日以前の民間企業等（国公立学校教員以外の全ての職。アルバイト等は除く。）の職歴に関する項目 ※新卒等、職歴のない者及び平成24年3月31日以前に民間企業等の職歴のない者は入力不要。
D 職歴B（本務者歴）	平成24年3月31日以前の広島県・広島市の公立学校正規職員歴（教諭、講師（非常勤は除く。）、養護教諭、栄養教諭に限る。）に関する項目 ※新卒等、職歴のない者及び平成24年3月31日以前に広島県・広島市の公立学校正規職員歴のない者は入力不要。
E 職歴C	平成24年4月1日以降の全ての職歴に関する項目 ※新卒等、職歴のない者は入力不要。
F 職歴コード等	職歴等コード、臨採・会計年度任用の希望、受験きっかけ等に関する項目
G 宣誓・申込	受験申込に関する項目
H 自己アピール・教職実績報告	自己アピール・教職実績報告に関する項目

3 各項目詳細

実際に入力する項目は次のとおりです。広島県電子申請システムでは、リストから選択したり、直接入力したりするものがあります。なお、入力内容等に虚偽の記載があった場合、採用候補者名簿の登載を取り消す場合があります。

A 志願内容

(1) 選考区分

志願する選考区分をリストから選択してください。

選択リスト	
一般選考	特別選考（現職教員）
特別選考（障害のある者）	特別選考（グローバル）【教職経験者（英語）】
特別選考（社会人）	特別選考（グローバル）【外国人留学生等】
特別選考（臨時的任用等）	特別選考（夢・チャレンジ!!）

(2) 第1次選考試験免除

今年度は、第1次選考試験免除による選考はありません。

(3) 免許状更新講習修了（見込）年月（特別選考（夢・チャレンジ!!）の要件アで受験する者のみ入力）

特別選考（夢・チャレンジ!!）の要件アで受験する者は、要件に合致する免許状更新講習の修了（見込）年月を半角数字で入力してください。

(4) 受験校種・職種

受験する校種・職種（部）をリストから選択してください。

選択リスト			
小学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭（中学部）	養護教諭
中学校教諭	特別支援学校教諭（小学部）	特別支援学校教諭（高等部）	栄養教諭

(5) 第1次選考試験会場（小学校教諭を一般選考で受験する者のみ）

第1次選考試験の試験会場の希望について、リスト（広島会場、福山会場、どちらでもよい）からいずれか1つを選択してください。

(6) 受験教科（科目）

受験する教科（科目）をリストから選択してください。

選択リスト	
小学校・特別支援学校（小学部） 1000	高等学校・特別支援学校（高等部）理科 生物 3653
中学校・特別支援学校（中学部）国語 2510	高等学校・特別支援学校（高等部）理科 地学 3654
中学校・特別支援学校（中学部）社会 2520	高等学校・特別支援学校（高等部）保健体育 3660
中学校・特別支援学校（中学部）数学 2530	高等学校・特別支援学校（高等部）芸術 音楽 3670
中学校・特別支援学校（中学部）理科 2540	高等学校・特別支援学校（高等部）芸術 美術 3680
中学校・特別支援学校（中学部）音楽 2550	高等学校・特別支援学校（高等部）芸術 書道 3690
中学校・特別支援学校（中学部）美術 2560	高等学校・特別支援学校（高等部）外国語 英語 3700
中学校・特別支援学校（中学部）保健体育 2570	高等学校・特別支援学校（高等部）家庭 3710
中学校・特別支援学校（中学部）技術・家庭 技術 2580	高等学校・特別支援学校（高等部）情報 3720
中学校・特別支援学校（中学部）技術・家庭 家庭 2590	高等学校・特別支援学校（高等部）農業 3730
中学校・特別支援学校（中学部）外国語 英語 2600	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 機械 3741
高等学校・特別支援学校（高等部）国語 3610	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 電気 3742
高等学校・特別支援学校（高等部）地理歴史 世界史 3621	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 土木 3744
高等学校・特別支援学校（高等部）地理歴史 日本史 3622	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 化学工学 3745
高等学校・特別支援学校（高等部）地理歴史 地理 3623	高等学校・特別支援学校（高等部）工業 インテリア 3746
高等学校・特別支援学校（高等部）公民 倫理 3631	高等学校・特別支援学校（高等部）商業 3750
高等学校・特別支援学校（高等部）公民 政治・経済 3632	特別支援学校（高等部）理療 3780
高等学校・特別支援学校（高等部）数学 3640	養護教諭 4000
高等学校・特別支援学校（高等部）理科 物理 3651	栄養教諭 5000
高等学校・特別支援学校（高等部）理科 化学 3652	

(7) 県・市の希望

県・市の希望について、リスト（広島県・広島市・どちらでもよい）からいずれか1つを選択してください（選考に影響することはありません。）。

(8) 希望する障害種の順（特別支援学校教諭を受験する者のみ選択）

該当者は、希望する障害種の順をリストから選択してください（選考に影響することはありません。）。

選択リスト
第1希望：視覚障害，第2希望：聴覚障害，第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱
第1希望：視覚障害，第2希望：知的障害・肢体不自由・病弱，第3希望：聴覚障害
第1希望：聴覚障害，第2希望：視覚障害，第3希望：知的障害・肢体不自由・病弱
第1希望：聴覚障害，第2希望：知的障害・肢体不自由・病弱，第3希望：視覚障害
第1希望：知的障害・肢体不自由・病弱，第2希望：視覚障害，第3希望：聴覚障害
第1希望：知的障害・肢体不自由・病弱，第2希望：聴覚障害，第3希望：視覚障害

(9) 希望する校種の順（養護教諭又は栄養教諭を受験する者のみ入力）

養護教諭は、全ての校種にチェックを入れ、希望する校種の順位（1から4）の数字を半角数字で全て入力してください（選考に影響することはありません。）。

栄養教諭は、高等学校以外の校種にチェックを入れ、希望する校種の順位（1から3）の数字を半角数字で全て（高等学校を除く。）入力してください。栄養教諭については、高等学校を選択できないので、チェックを入れられない（選考に影響することはありません。）。

(10) 他校種への希望（受験校種以外の校種で名簿登載を希望する校種がある場合のみ入力）

希望欄にチェックを入れ、校種（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）をそれぞれ直接入力してください。ただし、希望する校種に相当する免許状を取得（取得見込）の場合のみ記入してください。なお、特別支援学校を希望する場合は、特別支援学校教諭普通免許状の所有（取得見込）は問いません。他校種への希望がない場合は、入力不要です。

(11) 合理的配慮の有無

受験する上で、点字、拡大文字、手話通訳等の配慮が必要な場合は「有」に、必要のない場合は「無」に、チェックを入れてください（選考に影響することはありません。「有」の場合には、教育委員会から連絡があります。）。

B 志願者情報

(12) 志願者氏名

志願者氏名を直接入力してください。なお、環境に依存しない文字（JIS 第一水準漢字又は JIS 第二水準漢字）で入力してください（使用できない文字例：鷗，高，崎，栞 など。）。

(13) 志願者氏名のフリガナ

志願者氏名のフリガナをカタカナ（全角カナ）で直接入力してください。

(14) 性別

志願者の性別を選択してください。

(15) 生年月日

志願者の生年月日を半角数字（8桁）で直接入力してください。

（入力例：1985年6月30日生まれの場合 → 19850630）

(16) 現住所（郵便番号）

現住所の郵便番号（7桁）を半角数字で直接入力してください。（入力例：123-4567 の場合 → 1234567）

(17) 現住所

現住所の都道府県名を選択してください（広島県内の場合は、市区町名を選択してください。）。

選択リスト							
広島市中区	三原市	江田島市	北海道	埼玉県	岐阜県	鳥取県	長崎県
広島市東区	尾道市	安芸郡府中町	青森県	千葉県	静岡県	島根県	熊本県
広島市南区	福山市	安芸郡海田町	岩手県	東京都	愛知県	岡山県	大分県
広島市西区	府中市	安芸郡熊野町	宮城県	神奈川県	三重県	山口県	宮崎県
広島市安佐南区	三次市	安芸郡坂町	秋田県	新潟県	滋賀県	徳島県	鹿児島県
広島市安佐北区	庄原市	山県郡安芸太田町	山形県	富山県	京都府	香川県	沖縄県
広島市安芸区	大竹市	山県郡北広島町	福島県	石川県	大阪府	愛媛県	その他
広島市佐伯区	東広島市	豊田郡大崎上島町	茨城県	福井県	兵庫県	高知県	
呉市	廿日市市	世羅郡世羅町	栃木県	山梨県	奈良県	福岡県	
竹原市	安芸高田市	神石郡神石高原町	群馬県	長野県	和歌山県	佐賀県	

(18) 現住所の続き

現住所のうち、上記の都道府県名（広島県内の場合は市区町名）の続きを直接入力してください。

なお、ローマ数字（I，II，…）も環境に依存する文字であるため使用できません。マンション名等に含まれる場合は、算用数字（1，2，…）に置き換えてください。

(19) 連絡先電話番号

連絡が取れる電話番号を半角数字で直接入力してください。携帯電話をお持ちの方は、できる限り携帯電話の番号を入力してください。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡をとることができるものを入力してください。（入力例：090-1234-5678 → 09012345678）

(20) 上記以外連絡先住所（郵便番号），(21) 上記以外連絡先住所，(22) 上記以外連絡先住所の続き

現住所の入力方法を参考にしてください。なお、現住所と同じ場所であっても、必ず入力してください。

(23) 上記連絡先以外電話番号

上記連絡先(19)以外で連絡が取れる電話番号を半角数字で入力してください。（19)以外に無い場合は、入力不要です。

(24) 送付先

必要書類を送付する住所について、現住所、上記以外連絡先住所のいずれかを選択してください。

(25) 国籍等（特別選考（グローバル）【教職経験者（英語）】又は【外国人留学生等】で受験する者のみ入力）

現在又は過去における外国国籍、外国での居住経験のある国名、期間の順に直接入力してください。居住経験については、居住期間の最も長いところを入力してください。

（入力例：国籍がフランス共和国，フランス共和国に1995年から2014年まで居住していた場合 → フランス/フランス/1995-2014 ）

(26) 高等学校等

卒業した高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校等の学校名、課程・学科名及び卒業年月（半角英数字）を全てにチェックを入れ、直接入力してください。

（入力例：高等学校等名：広島県立〇〇高等学校，課程：全日制，学科名：普通科，卒業年月：H30/3）

(27) 大学・短期大学等 1

卒業（見込を含む。）した大学，短期大学等の学校名，学部名，学科名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を全てにチェックを入れ，直接入力してください。複数ある場合は，大学・短期大学等 2 を活用してください。なお，大学・短期大学等の卒業がない場合は全てにチェックを入れるとともに，「該当なし」と入力してください。

（入力例：大学名：〇〇大学，学部・学科名：△△学部□□学科，卒業（見込）年月：R4/3）

(28) 大学・短期大学等 2

上記の大学・短期大学等 1 以外に卒業（見込を含む。）した大学，短期大学等がある場合は，その学校名，学部名，学科名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を直接入力してください。また，科目等履修で修学していた大学等がある場合も入力すること。

（入力例：〇〇大学△△学部□□学科 科目等履修 R4/3）

(29) 大学院等

卒業（見込を含む。）した大学院・研究科，専攻科等の学校名及び卒業（見込）年月（半角英数字）を直接入力してください。

(30) 最終学校

上記の高等学校等，大学・短期大学等及び大学院等のうち，最終学校をリストから選択してください。なお，通信教育等で単位取得した大学等は含みません。選択肢は，16～18 ページの学校名コード表と同じものです。

(31) 最終学校卒業年月

上記の最終学校の卒業（見込）年月（半角英数字）を入力してください。

（入力例：平成 21 年 3 月卒業の場合 → H21/3） （入力例：令和 4 年 3 月卒業見込の場合 → R4/3）

(32) 最終学校区分

上記の最終学校の区分を選択してください（11 国立大学（教員養成課程）については，12 ページに示した（別表）国立大学教員養成課程の一覧を確認してください。）。

選択リスト		
11 国立大学（教員養成課程）	18 高等専門学校	24 大学院博士課程（単位取得退学を除く）
12 国立大学（教員養成課程以外）	19 専門学校	25 教員資格認定試験
13 公立大学	20 教職大学院	26 外国の学校
14 私立大学	21 大学院修士課程	27 その他の学校
15 大学の短期大学部・短期大学（2年修了を含む）	22 大学専攻科	
16 高等学校	23 短期大学専攻科	
17 指定教員養成機関又は国立養護教諭養成所		

(33) 在学等

上記の最終学校における新卒，既卒のいずれかを選択してください。なお，現在在学中で，名簿記載期間延長の希望を予定している者は，新卒を選択してください。

(34) 留学経験

留学経験の有無について，該当する方にチェックを入れてください。なお，「有」の場合は，留学した国及び留学した時期を入力してください（選考に影響することはありません。）。

（入力例：アメリカ/H27/9-H28/6）

(35) 英語の資格

英語の資格を有する者は，該当資格及びスコア等を直接入力してください。なお，加点の対象となる資格を有する場合には，受付期間内に資格の写しを定められた場所に持参又は郵送しなければ加点措置は行いません。

（入力例：英検準 1 級の場合 → 英検準 1 級 ， IELTS のスコアが 7. 0 の場合 → IELTS7.0）

(36) 水泳能力

現在泳げる距離を入力してください。泳げない場合は 0m，1000m 以上の場合は 999m としてください。

(37) クラブ・部活動，(39) 指導可能クラブ・部活動

在学中に行ったクラブ・部活動を選択してください。3 つ以上ある場合は，大学，高等学校等，中学校の順に 2 つまでをクラブ・部活動 1，クラブ・部活動 2 で選択してください。名称が一致していなくても内容が近いものがあればそれを選択してください。指導可能クラブ・部活動については，得意な順に二つまで選択してください。

選択リスト				
アイスホッケー部	クレール射撃部	少林寺拳法部	卓球部	文芸部
アーチェリー部	軽音楽部	食物部	ダンス部	放送部
アマチュア無線部	剣道部	書道部	地学部	ボウリング部
アメリカンフットボール部	工芸部	新体操部	伝統芸能部	ボート部
ESS 部	硬式テニス部	水泳部	トライアスロン部	ボクシング部
囲碁・将棋部	硬式野球部	水球部	なぎなた部	ホッケー部
ウエイトリフティング部	古武道部	吹奏楽部	軟式野球部	ボランティア部
園芸部	ゴルフ部	スキー部	馬術部	ヨット部
演劇部	茶・華道部	スケート部	バスケットボール部	ライフル射撃部
応援部	サッカー部	相撲部	パソコン部	ラグビー部
化学部	山岳部	生物部	バドミントン部	ラクロス部
科学部	自転車競技部	セーリング部	バトントワーリング部	陸上競技部
神楽部	写真部	箏曲部	バレーボール部	レスリング部
合唱部	銃剣道部	ソフトテニス部	ハンドボール部	和太鼓部
カヌー部	柔道部	ソフトボール部	美術部	その他
空手道部	手芸部	太極拳部	百人一首部	
弓道部	珠算部	体操競技部	フェンシング部	

(38) クラブ・部活動実績

上記のクラブ・部活動における実績があれば、時代（社会人、大学、高等学校等、中学校）、部、実績の順に入力してください。（入力例：高校/卓球部/国体個人3位，大学/卓球部/全日本学生選手権個人3位，社会人/全日本社会人卓球選手権大会個人3位）

(40) 教育職員免許状

取得及び取得見込の教育職員免許状の職種・教科・区分を選択してください。なお、教育職員免許状の取得の見込がない場合は「なし」を選択してください。また、専修免許状取得見込の者で一種免許状を取得している者は一種免許状についても記入してください。

選択リスト			
幼稚園教諭（専修）	中学校教諭保健体育（専修）	高等学校教諭理科（専修）	高等学校教諭商業（専修）
幼稚園教諭（一種）	中学校教諭保健体育（一種）	高等学校教諭理科（一種）	高等学校教諭商業（一種）
幼稚園教諭（二種）	中学校教諭保健体育（二種）	高等学校教諭保健体育（専修）	高等学校教諭水産（専修）
小学校教諭（専修）	中学校教諭技術（専修）	高等学校教諭保健体育（一種）	高等学校教諭水産（一種）
小学校教諭（一種）	中学校教諭技術（一種）	高等学校教諭音楽（専修）	高等学校教諭看護（専修）
小学校教諭（二種）	中学校教諭技術（二種）	高等学校教諭音楽（一種）	高等学校教諭看護（一種）
中学校教諭国語（専修）	中学校教諭家庭（専修）	高等学校教諭美術（専修）	高等学校教諭福祉（専修）
中学校教諭国語（一種）	中学校教諭家庭（一種）	高等学校教諭美術（一種）	高等学校教諭福祉（一種）
中学校教諭国語（二種）	中学校教諭家庭（二種）	高等学校教諭書道（専修）	特別支援学校教諭（専修）
中学校教諭社会（専修）	中学校教諭英語（専修）	高等学校教諭書道（一種）	特別支援学校教諭（一種）
中学校教諭社会（一種）	中学校教諭英語（一種）	高等学校教諭工芸（専修）	特別支援学校教諭（二種）
中学校教諭社会（二種）	中学校教諭英語（二種）	高等学校教諭工芸（一種）	特別支援学校自立教科教諭・理療（一種）
中学校教諭数学（専修）	中学校教諭保健（専修）	高等学校教諭英語（専修）	特別支援学校自立教科教諭・理療（二種）
中学校教諭数学（一種）	中学校教諭保健（一種）	高等学校教諭英語（一種）	養護教諭（専修）
中学校教諭数学（二種）	中学校教諭保健（二種）	高等学校教諭保健（専修）	養護教諭（一種）
中学校教諭理科（専修）	高等学校教諭国語（専修）	高等学校教諭保健（一種）	養護教諭（二種）
中学校教諭理科（一種）	高等学校教諭国語（一種）	高等学校教諭家庭（専修）	栄養教諭（専修）
中学校教諭理科（二種）	高等学校教諭地理歴史（専修）	高等学校教諭家庭（一種）	栄養教諭（一種）
中学校教諭音楽（専修）	高等学校教諭地理歴史（一種）	高等学校教諭情報（専修）	栄養教諭（二種）
中学校教諭音楽（一種）	高等学校教諭公民（専修）	高等学校教諭情報（一種）	なし
中学校教諭音楽（二種）	高等学校教諭公民（一種）	高等学校教諭農業（専修）	
中学校教諭美術（専修）	高等学校教諭数学（専修）	高等学校教諭農業（一種）	
中学校教諭美術（一種）	高等学校教諭数学（一種）	高等学校教諭工業（専修）	
中学校教諭美術（二種）		高等学校教諭工業（一種）	

【参考】昭和63年の免許法改正により、それ以前に取得している小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の教諭及び養護教諭の1級普通免許状は1種免許状に、2級普通免許状は2種免許状となります。
また、高等学校教諭については、1級普通免許状は専修免許状に、2級普通免許状は1種免許状となります。

(41) 教育職員免許状の取得（見込）年月及び有効期間の満了日等

上記の教育職員免許状1で選択した免許状の取得（見込）年月及び有効期間満了日（更新講習修了確認期限）を入力してください。取得の見込がない場合は「なし」と入力してください。

（免許状の取得（見込）年月入力例）

- 取得見込の場合 → 令和〇年〇月取得見込，
- 既に取得している場合 → 平成△△年△月取得
- 取得の見込がない場合 → なし

（有効期間の満了日（更新講習修了確認期限）入力例）

- 令和5年3月31日期限の場合 → 令和5年3月
- 取得の見込がない場合 → なし
- 令和4年4月免許取得見込で令和4年3月31日に所要資格を得る場合 → 令和14年3月

※ 複数の免許状を取得（見込）の場合は、教育職員免許状2から教育職員免許状5に、同じ要領で選択してください。

(42) 特別支援教育領域（特別支援学校教諭免許状取得（見込）者のみ入力）

教育職員免許状のいずれかにおいて、特別支援学校教諭を選択した場合は、その免許状（取得、取得見込）における特別支援教育領域を全て選択してください（複数選択可）。

(43) 学校図書館司書教諭資格（学校図書館司書教諭資格取得（見込）者のみ入力）

学校図書館司書教諭資格を取得、取得見込の場合は、そのいずれかを選択してください。

C 職歴A（民間企業等）

平成24年3月31日以前の民間企業等（国公立学校教員以外の全ての職。アルバイト等は除く。）の職歴がある場合は、職歴の古い順に職歴（民間等）1から職歴（民間等）4までに入力してください。平成24年3月31日以前から続けて平成24年4月1日以降も勤務している場合は、職歴Cの欄に入力してください。

なお、新卒等でこれまでに全く職歴のない者は、F職歴コード等（(51)職歴コードの欄）に進んでください。

(44) 職歴（民間等）1

平成24年3月31日以前に民間企業等（国公立学校教員以外の全ての職。アルバイト等は除く。）に勤務した経験がある者は、勤務先、所在地（都道府県）、任用形態、職務内容の順に入力してください。

（入力例：〇〇建設/〇〇県/正社員/土木施工管理）

(45) 在職期間（民間等）1

上記の職歴（民間等）1の開始年月及び終了年月にチェックを入れ、それぞれ年月を入力してください。

（入力例：平成21年4月1日から平成24年3月31日まで勤務した場合 → 開始年月欄 H21/4，終了年月欄 H24/3）

※ 平成 24 年 3 月 31 日以前に複数の職歴（民間等）がある場合は、職歴（民間等）2 から職歴（民間等）4 に、同じ要領で入力してください。

D 職歴 B（本務者歴）

平成 24 年 3 月 31 日以前に、広島県・広島市の公立学校正規職員歴（教諭、講師（非常勤は除く。）、養護教諭、栄養教諭に限る。）がある場合は、職歴の古い順に職歴（本務者歴）1 から職歴（本務者歴）2 までに入力してください。

(46) 職歴（本務者歴）1

平成 24 年 3 月 31 日以前に広島県・広島市の公立学校正規職員歴（教諭、講師（非常勤は除く。）、養護教諭、栄養教諭に限る。）がある者は、勤務先学校名、職名、在職期間の順に入力してください。

（入力例：広島県立〇〇高等学校/教諭/平成 20 年 4 月～平成 24 年 3 月）

E 職歴 C

平成 24 年 4 月 1 日以降の職歴（民間歴や公務員歴を含めて全て）に関して、職歴 1 から職歴 12 に職歴の古い順に入力してください。ただし、在学中のアルバイト等は除く。令和 3 年度に職に就いている場合も、見込で入力すること。

(47) 職歴 1

平成 24 年 4 月 1 日以降の職歴（民間歴や公務員歴を含めて全て）について、勤務先、任命権者、職名の順に入力してください。なお、民間企業の場合は、任命権者の代わりに勤務先所在地（都道府県）を入力してください。職名については、辞令等を確認の上、正確に入力してください。

（入力例：〇〇区立△△小学校/東京都教育委員会/講師）

（入力例：〇〇市立〇〇小学校/〇〇市教育委員会/指導員）

（入力例：〇〇商事/大阪府/係長/正規）

(48) 職務内容 1

上記の職歴 1 の任用形態にチェックを入れ、職務内容（委嘱名及び内容）を入力してください。なお、教科指導については、教科・科目名まで入力してください。

（入力例 1：指導方法の工夫改善に向けた非常勤講師/教科指導（生物基礎，化学基礎））

（入力例 2：特別支援教育アシスタント/児童の学習支援，学習補助）

（入力例 3：臨時的任用職員/特別支援学級担任（図画工作，体育以外の教科を担当））

(49) 職歴 1 開始年月日

上記の職歴 1 の開始年月日を入力してください。元号を選択し、年月日を入力すること。平成 29 年度から令和 3 年度の間については、辞令書にある任用期間を正確に入力してください。

(50) 職歴 1 終了年月日

上記の職歴 1 の終了年月日を入力してください。元号を選択し、年月日を入力すること。平成 29 年度から令和 3 年度の間については、辞令書にある任用期間を正確に入力してください。

※ 平成 24 年 4 月から令和 4 年 3 月までに複数の職歴がある場合は、職歴 2 から職歴 12 に、同じ要領で入力してください。

※ 平成 29 年 3 月 31 日以前の職歴に限り、以下の要領でまとめられる職歴はまとめて入力してもよい。

（入力例【詳細】）

- 任期満了後、続けて任命権者、勤務校、任用形態のいずれも変わらず任用されている場合（指導教科・科目は変わってもよい）は、職歴をまとめて入力すること。なお、勤務しない月が間に 1 月しかない場合は職歴をまとめてもよい。

- 任命権者、勤務校、任用形態のいずれか一つでも変わった場合は、職歴を分けること。

具体例	入力
平成 24 年 4 月 10 日から平成 24 年 7 月 20 日まで A 町立 B 中学校に数学の非常勤講師として勤務。 平成 24 年 8 月 25 日から平成 24 年 12 月 20 日まで A 町立 B 中学校に数学の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 開始年月日欄 平成 24 年 4 月 10 日 終了年月日欄 平成 24 年 12 月 20 日
平成 24 年 4 月 10 日から平成 24 年 7 月 20 日まで A 町立 B 中学校に数学の非常勤講師として勤務。 平成 24 年 9 月 1 日から平成 24 年 12 月 20 日まで A 町立 B 中学校に数学の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 記入は上記と同様 ※8 月に 1 月だけしか空いていないため。
平成 24 年 4 月 10 日から平成 24 年 7 月 20 日まで、A 県立 B 高校に理科・生物基礎の非常勤講師として勤務。 平成 24 年 8 月 25 日から平成 24 年 12 月 20 日まで、A 県立 B 高校に理科・化学基礎の非常勤講師として勤務。	【まとめてよい】 記入は上記と同様 ただし、指導教科・科目は全て記載すること。
平成 24 年 4 月 10 日から平成 24 年 7 月 20 日まで、A 県立 B 高校に理科・生物基礎の非常勤講師として勤務。 平成 24 年 8 月 25 日から平成 25 年 3 月 30 日まで、A 県立 B 高校に情報学の非常勤講師として勤務。	※教科・科目以外は変わっていないため。
平成 24 年 4 月 10 日から平成 24 年 7 月 20 日まで、A 県立 B 高校に非常勤講師として勤務。 平成 24 年 8 月 25 日から平成 25 年 3 月 30 日まで、A 県立 B 高校に臨時的任用として勤務。	【まとめてはいけない】 ※任用形態が変わったため。 ※この他、任命権者、勤務校が変わった場合もまとめてはいけない。

F 職歴コード等

(51) 職歴コード

下の補足説明を参考に、これまでの職歴において該当するコードを職歴コードから選択してください。

選択リスト	(補足説明)
1 民間企業等経験のみあり	教職経験はなく、「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」のみがある者。
2 民間企業等経験及び教職経験（正規教員）あり	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」及び「正規の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
3 民間企業等経験及び教職経験（正規教員以外）あり	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
4 民間企業等経験、教職経験（正規教員）及び教職経験（正規教員以外）あり	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」、「正規の教員として国公立学校の勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」の全てがある者。
5 教職経験（正規教員）のみあり	「正規の教員として国公立学校の勤務」のみがある者。
6 教職経験（正規教員）及び教職経験（正規教員以外）あり	「正規の教員として国公立学校の勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
7 教職経験（正規教員以外）のみあり	「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」のみがある者。
8 新卒（令和4年3月卒業見込及び来年度以降卒業予定）	今年度末（令和4年3月）又は来年度以降に卒業予定の者。
9 その他の既卒者	すでに大学等を卒業した者で、「1」～「7」に該当する勤務経験がない者。

※ 「教職経験」とは、国公立の教員（校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師）としての経験。

※ 教職以外の公務員は、民間企業とする。

(52) 現職

現在（令和3年度又は令和3年度に職に就いていない場合は令和2年度）の勤務先の名称を、次の入力例を参考に入力してください。複数ある場合は、勤務日数の多い方を入力してください。無職の場合は「無職」、在学中の場合は、「在学中」と入力してください。

分類	入力方法	入力例
公立学校の場合 (県内、県外いずれの場合も)	正式名称を入力	〇〇県立〇〇高等学校 〇〇町立〇〇小学校
国立又は私立学校の場合	校名の前に「国立」又は「私立」を付ける。	国立〇〇〇中学校 私立〇〇〇高等学校
株式会社、有限会社、その他企業等	正式名称を入力 ※ただし、(株)、(有)と省略すること。	(株)〇〇商事 (有)〇〇建設

(53) 現職コード

上記(52)現職の欄で入力した職について、下の補足説明を参考に、現職コードを選択してください。

選択リスト	(補足説明)
10 国公立学校教員（正規職員）	注) 小中学校には義務教育学校を含む 23～26、33～36にある西部、芸北、東部、北部とは、次の市町に学校の所在地があるかどうかで確認してください。
11 国公立学校教員（育休任期付）	
12 私立学校教員（正規職員）	西部 呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町
13 教員以外の公務員（正規職員）	
14 民間企業会社員（正規職員）	芸北 安芸高田市、安芸太田町、北広島町
15 看護師（正規職員）	
16 実習助手（正規職員）	東部 三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町
20 臨時的任用職員（広島県内の県立学校）	
21 臨時的任用職員（広島市立学校）	北部 三次市、庄原市
22 臨時的任用職員（福山市立学校）	
23 臨時的任用職員（西部：小中学校）	77 在学中（大学、大学院等の学生）
24 臨時的任用職員（芸北：小中学校）	
25 臨時的任用職員（東部：小中学校）	88 その他（介助員、教育補助員、民間の臨時的任用、派遣社員、アルバイト等）
26 臨時的任用職員（北部：小中学校）	
27 臨時的任用職員（他県の公立）	99 無職（令和2年4月以降全く職に就いていない者）
28 臨時的任用職員（その他（国立、私立））	

(54) 主な校務分掌・担当教科等

これまでの勤務校（臨時的任用、非常勤、会計年度任用等、任用形態は問わない。）における主な校務分掌・担当教科等を入力してください。学校での勤務がない場合は入力不要。（入力例：生徒指導部、教務部）

(55) 賞罰

過去に懲戒処分を受けたことがあれば、その年月日、事項等を必ず入力してください。ない場合は「なし」と入力してください。

(56) 休職等

これまでの職において、休職、病気休暇、育児休業等の期間があれば、その期間（開始年月、終了年月）及び理由を入力してください。（入力例：平成22年6月/平成23年3月育児休業）

(57) 臨採・会計年度任用の希望

令和4年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験において、採用候補者名簿に登載とならなかった場合、広島県又は広島市において臨時的任用職員又は会計年度任用職員として任用されることを希望するか、希望しないか、該当するものにチェックを入れてください。

(58) 教員採用試験説明会・個別相談会への参加

今年度実施の教員採用試験説明会・個別相談会に参加した場合は、参加した会場を選択してください（選考に影響することはありません。）。

選択リスト							
広島西部1（アステール）	広島中部（教育センター）	広島東部（しまなみ交流館）	東京	京都	大阪（4/25）	岡山	愛媛
広島西部2（安芸区民文化センター）	広島北部（三次庁舎）	在籍大学の学内説明会	愛知	大阪（4/16）	兵庫	徳島	福岡

(59) 出願のきっかけ

出願のきっかけとなった媒体、説明会等について、該当するものにチェックしてください。複数選択しても構いません。

選択リスト	
広島県・広島市教員採用試験説明会	大学訪問・説明会
広島県・広島市教員採用試験パンフレット	広島県・広島市教員採用試験インタビュー動画
夢・チャレンジ!!相談会	先輩からの声かけ
広島県・広島市教育委員会ホームページ	広島県・広島市 SNS
広島県教師養成塾・ひろしま未来教師セミナー	テレビ・ラジオなどのメディア
その他	

G 宣誓・申込

(60) 宣誓・申込

(1)～(4)の各号の内容を確認の上、各号のいずれにも該当していないかどうかについて、選択肢のいずれかにチェックをしてください。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられた者
- (2) 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- (3) 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

H 自己アピール・教職実績報告

(61) 自己アピール・教職実績報告1

該当する題について、800字以内で自由に直接入力してください。

【特別選考（臨時的任用）以外の志願者】

次の選択肢から一つ選んだテーマについて教員になって特に実践したいこと。

社会に開かれた教育課程 主体的・対話的で深い学び 情報機器の活用 個に応じた指導

【特別選考（臨時的任用）の志願者】

広島県又は広島市の教育の方向性を踏まえて、あなたが所属校で課題解決に取り組んだ具体的な事例。

(62) 自己アピール・教職実績報告2

該当する題について、400字以内で自由に直接入力してください。

【特別選考（臨時的任用）以外の志願者】

これまで力を入れて取り組んだことや自己アピール。

【特別選考（臨時的任用）の志願者】

上記「自己アピール・教職実績報告1」で記載した取組事例の成果と課題

第3章 受験願記入方法（持参又は郵送による出願の場合のみ）

記入例を参考に、次のとおり記入してください。

※電子申請（インターネット）による出願をした者は、受験願を提出してはいけません。

- ア (1)について選考区分欄は、該当を○で囲んでください（受験資格の詳細については実施要項の2～3ページを確認してください）。
- 夢・チャレンジ!!特別選考の受験者のうち、要件アで受験する者は、要件に合致する教員免許状更新講習の修了（見込）年月を記入してください。
- イ (2)について受験校種・職種欄は、該当を○で囲むとともに、該当者は□の中に希望順位を記入してください。
- (ア)小学校教諭を一般選考で受験する者は、第1次選考試験の試験会場の希望について広島会場、福山会場、どちらでもよいのいずれか一つを○で囲んでください（記入がない場合、どちらでもよいとみなします）。
- (イ)特別支援学校教諭を受験する者は、小学部、中学部、高等部のいずれか一つを○で囲むとともに、視覚障害、聴覚障害、知的障害・肢体不自由・病弱のうち希望する障害種の順位（1から3）を□の中に記入してください（選考に影響することはありません）。
- (ウ)養護教諭を受験する者は、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のうち希望する校種の順位（1から4）を□の中に記入してください（選考に影響することはありません）。
- (エ)栄養教諭を受験する者は、小学校・中学校・特別支援学校のうち希望する校種の順位（1から3）を□の中に記入してください（選考に影響することはありません）。
- ウ (3)について受験教科（科目）欄は、中学校、高等学校、特別支援学校中学部又は高等部の受験者に限り、実施要項に掲げる1教科（科目又は分野のあるものは必ず1科目又は分野）を選択して記入してください。取得（取得見込）免許状に相当しない教科は選択できません。
- エ (4)について県・市の希望欄は、広島県、広島市、どちらでもよいのいずれか一つを○で囲んでください（選考に影響することはありません）。
- オ (5)について合理的配慮の有無欄は、受験する上で、点字、拡大文字、手話通訳等の必要な場合は有を、必要のない場合は無を○で囲んでください（選考に影響することはありません。有の場合には、教育委員会から連絡があります）。
- カ (6)について受験校種以外の第2希望、第3希望校種欄は、希望する校種に相当する免許状を取得（取得見込）の場合に○で囲んでください。ただし、特別支援学校を希望する場合は、特別支援学校教諭普通免許状の所有（取得見込）は問いません。
- キ 現住所欄の電話番号については、可能な限り携帯電話番号を記入してください。所持していない場合、自宅の固定電話番号等、速やかに連絡をとることができるものを記入してください。
- ク (7)について国籍欄及び外国での居住経験欄については、**グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】及び【教職経験者（英語）】の受験者のみ**記入してください。
- 国籍欄について、外国国籍を有している者はその国籍を、日本国籍を取得している者のうち過去に外国国籍を有していた者はその国籍を記入してください。
- 外国での居住経験欄について、居住経験のある国（日本以外）の国名とその期間を記入してください。複数ある場合は、居住期間の最も長いところを記入してください。
- ケ (8)について最終学校欄は、必ず高等学校から記入し、免許状取得等のため必要単位を他大学の通信教育等で取得（取得見込）の場合は、最終学校と併せて記入してください。
- なお、卒業（見込）年月欄は、昭和であればS、平成であればH、令和であればRを○で囲んでください。年月のみ記入。
- コ 留学経験欄は、留学経験がある場合は有、ない場合は無を○で囲んでください。なお、留学経験がある場合は、留学した国、留学した時期（期間）の欄を記入してください（選考に影響することはありません）。
- サ 英語の資格欄は、資格を証明できる書類に基づき、「TOEFL (iBT)」、「TOEIC (L&R)」及び「IELTS」については「TOEFL (iBT) ○○点」、「TOEIC (L&R) ○○○点」、「IELTS O. ○点」と、実用英語技能検定については「英検○級」と記入してください。なお、英語の資格を有する場合は全て記入してください。
- シ (9)について種類欄は、免許状の種類によりそれぞれ専修・1種・2種のいずれか一つを○で囲んでください。
- なお、専修免許状取得見込みの者で1種免許状を取得している者は1種免許状についても記入してください。
- また、特別支援学校教諭の免許状又は盲・ろう・養護学校教諭の免許状については、教科欄に「視覚障害、聴覚障害、知的障害・肢体不自由・病弱」又は「盲・ろう・養護」の領域等を記入してください。
- 【参考】昭和63年の免許法改正により、それ以前に取得している小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の教諭及び養護教諭の1級普通免許状は1種免許状に、2級普通免許状は2種免許状となります。
また、高等学校教諭については、1級普通免許状は専修免許状に、2級普通免許状は1種免許状となります。
- ス (10)について取得・取得見込年月及び有効期間満了日欄は、昭和であればS、平成であればH、令和であればRを○で囲んでください。

※学校図書館司書教諭資格について、取得見込の場合に限り取得年月が空欄でも可とします。

- セ 職歴A, 職歴B, 職歴Cの欄については、以下の期間等を確認の上、それぞれに該当する職を記入してください。
- 職歴A…平成24年3月31日以前の民間歴（国公立学校教員以外の全ての職。アルバイトは除く。）のみ。
- 職歴B…平成24年3月31日以前の広島県・広島市の公立学校正規職員歴（教諭、講師（非常勤は除く。）養護教諭、栄養教諭に限る。）。
- 職歴C…平成24年4月1日以降の職歴（民間歴や公務員歴を含め全て）。ただし、在学中のアルバイト等は除く。
- ソ (11)について所在地欄は、市町村名（政令指定都市については区名）まで記入してください（広島県以外の都道府県の場合は都道府県名から記入してください）。
- タ (12)について職名等欄は、**講師、支援員等、職名を正確に記入するとともに**、正規職員であれば正、育休任期付職員であれば任、臨時職員であれば臨、非常勤職員若しくは会計年度任用職員であれば非を○で囲んでください。外国語指導助手（ALT）であれば非を○で囲んでください。
- チ (13)について在職（見込）期間欄の期間は、昭和であればS、平成であればH、令和であればRを○で囲んでください。
- ツ (14)について任命権者又は所在地欄は、**学校勤務の場合は任命権者**、民間企業等の場合は所在市町村名（政令指定都市については区名）を記入してください（広島県以外の都道府県の場合は都道府県名から記入してください）。
- テ (15)について職務内容は、**学校勤務の場合は委嘱名及び学級担任、学習補助、学習支援、特別支援学級担任等とともに、教科指導については指導した教科・科目名まで記入**してください。
- ト (16)について主な校務分掌、担当教科等欄は、教員としての職歴がある場合に記入してください。
- ナ (17)について賞罰欄は、過去に懲戒処分を受けたことがあればその年月日・事項等を必ず記入してください。ない場合は、無を○で囲んでください。
- ニ (18)について期間欄は、職歴欄に記入した職歴の期間について、休職・育児休業等の期間が含まれる場合は、その期間を記入し、併せて「理由欄」にその理由を記入してください。
- ヌ (19)について臨時的任用職員又は会計年度任用職員としての任用希望欄は、採用候補者名簿に登載とならなかった場合の任用希望の有無について記入してください。
- ネ (20)について採用試験説明会・個別相談会への参加欄は、今年度実施の採用試験説明会・個別相談会に参加した場合のみ、参加した会場名を記入してください（選考に影響することはありません）。
- なお、会場名の記入については、次の中から選択し記入してください。
- 広島西部1（アステール）、広島西部2（安芸区民文化センター）、広島中部（教育センター）、広島北部（三次庁舎）、広島東部（しまなみ交流館）、在籍大学の学内説明会、東京、愛知、京都、大阪（4/16）、大阪（4/25）、兵庫、岡山、徳島、愛媛、福岡
- ノ (21)について出願のきっかけとなった媒体、説明会等について該当するものを○で囲んでください。複数選択しても構いません。
- ハ (22)について署名欄は、内容を十分に確認した上で、**記入日、署名欄を必ず記載**してください。
- ヒ 受験願の記入に当たっては、**日本語で記入**してください。グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】の受験者については、代筆を認めます。
- フ 受験願等の提出書類に虚偽の記載があった場合、採用候補者名簿の**登載を取り消す**場合があります。
- ヘ ※欄は、何も記入しないでください。

第4章 整理カード記入方法（持参又は郵送による出願の場合のみ）

受験願に記入した内容と整合がとれるよう、記入例を参考に次のとおり記入してください。

※電子申請（インターネット）による出願をした者は、整理カードを提出してはいけません。

ア ①について選考区分欄は、次の選考区分コード表により記入してください。

選考区分コード表	コード
一般選考	1 0
障害のある者を対象とした特別選考	1 2
社会人を対象とした特別選考（高等学校教諭の工業）	1 4
臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	1 5
現職教員を対象とした特別選考（教諭，全校種，全教科）	1 6
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者（英語）】（中学校・高等学校教諭の外国語（英語））	1 7
グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】（全職種，全校種，全教科）	1 8
夢・チャレンジ!!特別選考	2 1

イ ②免許状更新講習修了（見込）欄（夢・チャレンジ!!特別選考の要件アで受験する者のみ記入）は、平成であればH，令和であればRを記入し，年月をそれぞれ2桁で記入してください（1桁の場合は前ゼロとしてください。）。

ウ ③校種・職種欄，④第1次選考試験会場欄（小学校教諭を一般選考で受験する者のみ記入してください。）及び⑤教科（科目）欄は，次の各コード表によりコード番号を記入してください。

③校種・職種コード表	
校種・職種	コード
小学校教諭	1
中学校教諭	2
高等学校教諭	3
特別支援学校教諭	4
養護教諭	5
栄養教諭	6

④第1次試験会場コード表 （小学校・一般選考のみ）	
第1次試験会場	コード
広島会場	1
福山会場	2
どちらでもよい	3

⑤教科（科目）コード表			コード
小学校・小学部			1 0 0 0
中学校 ・ 中学部	国語		2 5 1 0
	社会		2 5 2 0
	数学		2 5 3 0
	理科		2 5 4 0
	音楽		2 5 5 0
	美術		2 5 6 0
	保健体育		2 5 7 0
	技術・家庭	技術	2 5 8 0
	技術・家庭	家庭	2 5 9 0
	外国語	英語	2 6 0 0
高等学校 ・ 高等部	国語		3 6 1 0
	地理歴史	世界史	3 6 2 1
	地理歴史	日本史	3 6 2 2
	地理歴史	地理	3 6 2 3
	公民	倫理	3 6 3 1
	公民	政治・経済	3 6 3 2
	数学		3 6 4 0
	理科	物理	3 6 5 1
	理科	化学	3 6 5 2
	理科	生物	3 6 5 3

⑤教科（科目）コード表			コード
高等学校 ・ 高等部	理科	地学	3 6 5 4
	保健体育		3 6 6 0
	芸術	音楽	3 6 7 0
	芸術	美術	3 6 8 0
	芸術	書道	3 6 9 0
	外国語	英語	3 7 0 0
	家庭		3 7 1 0
	情報		3 7 2 0
	農業		3 7 3 0
	工業	機械	3 7 4 1
	工業	電気	3 7 4 2
	工業	土木	3 7 4 4
	工業	化学工学	3 7 4 5
	工業	インテリア	3 7 4 6
	商業		3 7 5 0
	理療		3 7 8 0
養護教諭		4 0 0 0	
栄養教諭		5 0 0 0	

⑥県市希望コード表		コード
広島県		1
広島市		2
どちらでもよい		3

エ ⑥について県市希望欄は，右のコード表により記入してください。

オ ⑦について第2希望，第3希望欄は，受験校種以外の第2希望，第3希望校種を受験願で選択した場合のみ，ウの③校種・職種コード表により記入してください（第2希望，第3希望校種を選択していない場合は空欄としてください。）。

カ ⑧について氏名欄は，左端から漢字で記入し，姓と名との間は1字あけてください。

キ ⑨についてフリガナ欄は，左端からカタカナで記入し，姓と名との間は1字あけてください。濁点及び半濁点は1字とみなしてください。

ク ⑩について性別欄は，男性はM，女性はWを記入してください。

ケ ⑪について生年月日欄は，昭和であればS，平成であればHを記入し，年月日をそれぞれ2桁で記入してください（1桁の場合は前ゼロとしてください。）。

コ ⑫⑬については，受験願に記入した現住所及び上記以外連絡先を，次頁のコード表により記入してください。

⑭⑮については受験願に記入した現住所又は上記以外連絡先のどちらか一方に関して記入してください（受験票の送付先とするため確実に届く方を記入してください。）。

⑭について受験票・結果通知書送付先欄は，都道府県名から記入することとし，都，道，府，県のいずれかを○で囲んでください。

⑯について電話番号欄は，可能な限り携帯電話番号を記入してください。所持していない場合，自宅の固定電話番号等，速やかに連絡をとることができるものを記入してください。左端から記入し，携帯電話の場合は「〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇」の位置で区切り，固定電話の場合は局番の間に「-」（ハイフン）を入れて区切ってください。

北海道	9 0 1	石川県	9 1 7	岡山県	9 3 3	広島市中区	8 0 1	大竹市	2 0 9
青森県	9 0 2	福井県	9 1 8	山口県	9 3 5	広島市東区	8 0 2	東広島市	2 1 0
岩手県	9 0 3	山梨県	9 1 9	徳島県	9 3 6	広島市南区	8 0 3	廿日市市	2 1 1
宮城県	9 0 4	長野県	9 2 0	香川県	9 3 7	広島市西区	8 0 4	安芸高田市	2 1 2
秋田県	9 0 5	岐阜県	9 2 1	愛媛県	9 3 8	広島市安佐南区	8 0 5	江田島市	2 1 3
山形県	9 0 6	静岡県	9 2 2	高知県	9 3 9	広島市安佐北区	8 0 6	安芸郡府中町	3 0 1
福島県	9 0 7	愛知県	9 2 3	福岡県	9 4 0	広島市安芸区	8 0 7	安芸郡海田町	3 0 2
茨城県	9 0 8	三重県	9 2 4	佐賀県	9 4 1	広島市佐伯区	8 0 8	安芸郡熊野町	3 0 3
栃木県	9 0 9	滋賀県	9 2 5	呉市	9 4 2	呉市	2 0 1	安芸郡坂町	3 0 4
群馬県	9 1 0	京都府	9 2 6	熊本県	9 4 3	竹原市	2 0 2	山県郡安芸太田町	3 0 5
埼玉県	9 1 1	大阪府	9 2 7	大分県	9 4 4	三原市	2 0 3	山県郡北広島町	3 0 6
千葉県	9 1 2	兵庫県	9 2 8	宮崎県	9 4 5	尾道市	2 0 4	豊田郡大崎上島町	3 0 7
東京都	9 1 3	奈良県	9 2 9	鹿児島県	9 4 6	福山市	2 0 5	世羅郡世羅町	3 0 8
神奈川県	9 1 4	和歌山県	9 3 0	沖縄県	9 4 7	府中市	2 0 6	神石郡神石高原町	3 0 9
新潟県	9 1 5	鳥取県	9 3 1			三次市	2 0 7		
富山県	9 1 6	島根県	9 3 2			庄原市	2 0 8	その他	9 9 9

サ ⑰について最終学校欄は、16 ページ～18 ページの学校名コード表により記入してください。大学院（修士、博士課程）の出身者は、その大学等の学校名コードを記入してください。また、大学卒業後、通信教育等で単位を補充し教育職員免許状を取得した場合であっても、卒業した大学等の学校名コードを記入してください。なお、校名の変更又は統合となった大学等の出身者は変更又は統合後の校名の学校名コードを、短期大学（部）が四年制大学に統合された場合は、統合後の校名の学校名コードを使用してください。

シ ⑱について区分欄は、次のコード表により記入してください。

区分	コード	区分	コード	区分	コード
国立大学	1 1	指定教員養成機関	1 7	短期大学専攻科	2 3
	1 2	又は国立義護教諭養成所		大学院博士課程	2 4
公立大学	1 3	高等専門学校	1 8	(単位取得退学を除く)	
私立大学	1 4	専門学校	1 9	教員資格認定試験	2 5
大学の短期大学部・短期大学	1 5	教職大学院	2 0	外国の学校	2 6
(2年修了を含む)		大学院修士課程	2 1	その他の学校	2 7
高等学校	1 6	大学専攻科	2 2		

【注意】上記の学部区分コード11については、下記（別表）に記載された学校・学部の教員養成課程の卒業（見込）者のみ使用してください。

（別表） 国立大学教員養成課程

北海道教育大学教育学部	弘前大学教育学部	岩手大学教育学部	宮城教育大学教育学部
秋田大学教育文化学部	山形大学教育学部	福島大学教育学部	茨城大学教育学部
宇都宮大学共同教育学部	群馬大学共同教育学部	埼玉大学教育学部	千葉大学教育学部
東京学芸大学教育学部	横浜国立大学教育学部	新潟大学教育学部	上越教育大学学校教育学部
富山大学教育学部	金沢大学人間社会学域学校教育学類	福井大学教育学部	山梨大学教育学部
信州大学教育学部	岐阜大学教育学部	静岡大学教育学部	愛知教育大学教育学部
三重大学教育学部	滋賀大学教育学部	京都教育大学教育学部	大阪教育大学教育学部
兵庫教育大学学校教育学部	神戸大学教育学部	奈良教育大学教育学部	和歌山大学教育学部
鳥取大学教育地域科学部	島根大学教育学部	岡山大学教育学部	広島大学教育学部
山口大学教育学部	鳴門教育大学学校教育学部	徳島大学教育学部	香川大学教育学部
愛媛大学教育学部	高知大学教育学部	福岡教育大学教育学部	佐賀大学教育学部
長崎大学教育学部	熊本大学教育学部	大分大学教育学部	宮崎大学教育学部
鹿児島大学教育学部	琉球大学教育学部		

(注1) 上記の大学の学部のうち、卒業要件に教員免許状の取得を義務付けていない学科・課程は教員養成課程とみなしません。

(注2) 上記以外の大学、学部等で、在籍時において教員養成課程であった場合は、教員養成課程とみなします。

ス ⑲について卒業（見込）年月欄は、⑰に記入した最終学校の卒業（卒業見込）年月を記入してください。左端に年号（昭和はS、平成はH、令和はR）を記入し、年及び月はそれぞれ2桁で記入してください（1桁の場合は前ゼロとしてください）。

セ ⑳について留学経験欄は、次のコード表により記入してください。

留学経験	コード
有り	1
無し	2

ソ ㉑について英検欄と、TOEFL、TOEIC (L&R) 及び IELTS 欄の左端の枠には、次のコード表により記入してください。また、TOEFL、TOEIC (L&R) 及び IELTS 欄の右3つの枠には得点を記入してください（1桁又は2桁の場合は前ゼロとしてください。該当の資格のない場合は空欄としてください）。

英検コード表	コード
1級	1
準1級	2
2級	3

TOEFL (iBT), TOEIC (L&R) 及び IELTS コード表	コード
TOEFL (iBT)	1
TOEIC (L&R)	2
IELTS	3

タ ㉒についてクラブ・部活動欄は、受験願に記入した在学中に行ったクラブ・部活動を下のコード表により記入してください（3つ以上ある場合は、大学、高等学校等、中学校の順に2つまで）。

チ ㉓について指導可能クラブ・部活動欄は、受験願に記入した指導可能クラブ・部活動を下のコード表により記入してください（3つ以上ある場合は、得意な順に2つまで）。

名称	コード
アイスホッケー部	10
アーチェリー部	11
アマチュア無線部	12
アメリカンフットボール部	13
E S S部	14
囲碁・将棋部	15
ウエイトリフティング部	16
園芸部	17
演劇部	18
応援部	19
化学部	20
科学部	21
神楽部	22
合唱部	23
カヌー部	24
空手道部	25
弓道部	26

名称	コード
クレール射撃部	27
軽音楽部	28
剣道部	29
工芸部	30
硬式テニス部	31
硬式野球部	32
古武道部	33
ゴルフ部	34
茶・華道部	35
サッカー部	36
山岳部	37
自転車競技部	38
写真部	39
銃剣道部	40
柔道部	41
手芸部	42
珠算部	43

名称	コード
少林寺拳法部	44
食物部	45
書道部	46
新体操部	47
水泳部	48
水球部	49
吹奏楽部	50
スキー部	51
スケート部	52
相撲部	53
生物部	54
セーリング部	55
箏曲部	56
ソフトテニス部	57
ソフトボール部	58
太極拳部	59
体操競技部	60

名称	コード
卓球部	61
ダンス部	62
地学部	63
伝統芸能部	64
トライアスロン部	65
なぎなた部	66
軟式野球部	67
馬術部	68
バスケットボール部	69
パソコン部	70
バドミントン部	71
バトントワリング部	72
バレーボール部	73
ハンドボール部	74
美術部	75
百人一首部	76
フェンシング部	77

名称	コード
文芸部	78
放送部	79
ボウリング部	80
ボート部	81
ボクシング部	82
ホッケー部	83
ボランティア部	84
ヨット部	85
ライフル射撃部	86
ラグビー部	87
ラクロス部	88
陸上競技部	89
レスリング部	90
和太鼓部	91
その他	99

ツ ⑭について教育職員免許状欄は、受験願に記入した順に「小1」、「中1英」等と省略して記入してください。また五つを超える教育職員免許状を受験願に記入している場合は、受験する校種・職種・教科に相当する普通免許状を優先して記入してください（臨時免許状は記入しないでください）。

校種等欄は、12ページの③校種・職種コード表により記入してください。なお、幼稚園教諭の校種・職種コードは「0」としてください。

種類欄、教科等欄、取得欄は、受験願に記入した内容と一致するようにそれぞれ次のコード表により記入してください（旧免許状の盲・ろう・養護学校についての教科等欄は、「コード：10」を記入してください）。

免許種類 コード表	コード
専修	0
1種	1
2種	2

免許取得 コード表	コード
所有	1
取得見込	2

免許教科等 コード表	コード	免許教科等 コード表	コード	免許教科等 コード表	コード
幼稚園	00	美術	26	農業	36
小学校	10	保健体育	27	工業	37
特別支援学校		技術	28	商業	38
養護教諭		家庭	29	水産	39
栄養教諭		英語	30	看護	40
国語	21	地理歴史	31	情報	41
社会	22	公民	32	福祉	42
数学	23	工芸	33	理療	43
理科	24	書道	34	その他の教科	99
音楽	25	保健	35		

テ ⑮について司書教諭欄は、前記の免許取得コード表により記入してください（取得に関係のない場合は空欄としてください）。

ト ⑯について職歴コード欄は、これまでの職歴において該当するコードを次のコード表により記入してください。

職歴内容	コード	(補足説明)
民間企業等経験のみあり	1	教職経験はなく、「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」のみがある者。
民間企業等経験及び教職経験（正規教員）あり	2	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」及び「正規の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
民間企業等経験及び教職経験（正規教員以外）あり	3	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
民間企業等経験、教職経験（正規教員）及び教職経験（正規教員以外）あり	4	「民間企業等（アルバイト等は除く。）での勤務」、「正規の教員として国公立学校の勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」の全てがある者。
教職経験（正規教員）のみあり	5	「正規の教員として国公立学校の勤務」のみがある者。
教職経験（正規教員）及び教職経験（正規教員以外）あり	6	「正規の教員として国公立学校の勤務」及び「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」が両方ある者。
教職経験（正規教員以外）のみあり	7	「臨採・非常勤・会計年度任用の教員として国公立学校の勤務」のみがある者。
新卒（令和4年3月卒業見込及び来年度以降卒業予定）	8	今年度末（令和4年3月）又は来年度以降に卒業予定の者。
その他の既卒者	9	すでに大学等を卒業した者で、「1」～「7」に該当する勤務経験がない者。

※「教職経験」とは、国公立の教員（校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師）としての経験。

※ 教職以外の公務員は、民間企業とする。

ナ ㉗について現職欄は、現在（令和3年度又は令和3年度に職に就いていない場合は令和2年度）の勤務先の名称を左詰めで記入してください。枠が足りない場合は、枠の文字数までを、また、複数ある場合は、勤務日数が多い方を記入してください（無職の場合は空欄としてください）。

分類	入力方法	入力例
公立学校の場合（県内、県外いずれの場合も）	正式名称を入力する。	〇〇県立〇〇高等学校 〇〇町立〇〇小学校
国立又は私立学校の場合	校名の前に「国立」又は「私立」を付ける。	国立〇〇〇中学校 私立〇〇〇高等学校
株式会社、有限会社、その他企業等	正式名称を入力 ※ただし、(株)、(有)と省略すること。	(株)〇〇商事 (有)〇〇建設

ニ ㉘について現職コード欄は、㉗に記入した職について、次のコード表により記入してください。

現職	コード
国公立学校教員（正規職員）	10
国公立学校教員（育休任期付）	11
私立学校教員（正規職員）	12
教員以外の公務員（正規職員）	13
民間企業会社員（正規職員）	14
看護師（正規職員）	15
実習助手（正規職員）	16
臨時的任用職員（広島県内の県立学校）	20
臨時的任用職員（広島市立学校）	21
臨時的任用職員（福山市立学校）	22
臨時的任用職員（西部：小中学校）	23
臨時的任用職員（芸北：小中学校）	24
臨時的任用職員（東部：小中学校）	25
臨時的任用職員（北部：小中学校）	26
臨時的任用職員（他県の公立）	27
臨時的任用職員（その他（国立、私立））	28

現職	コード
会計年度任用職員（広島県内の県立学校）	30
会計年度任用職員（広島市立学校）	31
会計年度任用職員（福山市立学校）	32
会計年度任用職員（西部：小中学校）	33
会計年度任用職員（芸北：小中学校）	34
会計年度任用職員（東部：小中学校）	35
会計年度任用職員（北部：小中学校）	36
会計年度任用職員（他県の公立）	37
会計年度任用職員・非常勤講師（その他（国立、私立））	38
在学中（大学、大学院等の学生）	77
その他（介助員、教育補助員、民間の臨時的任用、派遣社員、アルバイト等）	88
無職（令和2年4月以降全く職に就いていない者）	99

注）小中学校には義務教育学校を含む。

（補足説明）

23～26、33～36にある西部、芸北、東部、北部とは、次の市町に学校の所在地があるかどうかで確認してください。

西部	呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町
----	--

芸北	安芸高田市、安芸太田町、北広島町
東部	三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町
北部	三次市、庄原市

ヌ ㉙について臨採等希望欄は、次の臨採等希望コード表により記入してください。

臨採等希望コード表	コード
有り	1
無し	2

ネ ㉚について採用試験説明会・個別相談会欄は、次のコード表により記入してください。

会場	コード	会場	コード	会場	コード
広島西部1（アステール）	10	岡山	20	大阪（4/16）	50
広島西部2（安芸区民文化センター）	11	徳島	30	大阪（4/25）	51
広島中部（県立教育センター）	12	愛媛	31	京都	52
広島北部（三次庁舎）	13	福岡	40	兵庫	53
広島東部（しまなみ交流館）	14			東京（個別相談会）	60
在籍大学の学内説明会	15			愛知	70

ノ ㉛について出願のきっかけ欄は、次のコード表により記入してください。

媒体、説明会	コード
広島県・広島市教員採用試験説明会	10
広島県・広島市教員採用試験パンフレット	11
夢・チャレンジ!!相談会	12
広島県・広島市教育委員会ホームページ	13
広島県教師養成塾・ひろしま未来教師セミナー	14
大学訪問・説明会	15

媒体、説明会	コード
広島県・広島市教員採用試験インタビュー動画	16
先輩からの声かけ	17
広島県・広島市 SNS	18
テレビ・ラジオなどのメディア	19
その他	20

注）複数選択可。